

計画コンセプト

01 多目的な利用を可能とするフレキシブル・アリーナ

高度な機能性と拡張性のある施設配置により、利用者や運営者のニーズに合わせて成長し続け、フレキシブルに運用可能な施設にすることで、日常的な賑わいを創出し、まちを活性化します。

02 市民運動公園全体の利便性を高めるホスピタリティ・アリーナ

建物と運動公園全体が機能的に連携し、日常利用から様々なイベント、万が一の災害時まで、高度な利便性を保つホスピタリティ溢れる計画とし、住民の居場所となるサードプレイスを創出します。

03 市民の安全な暮らしを支える防災拠点セーフティ・アリーナ

日常的に市民が憩う施設とし、万が一の災害時は速やかに防災モードへ移行可能な計画とすることで、誰もが安心して活用できる地域の防災拠点を実現します。

04 飯塚市の気候風土と調和し、長寿命で維持管理容易なエコ・アリーナ

合理的・経済的な工法や、飯塚市の気候風土や施設用途に合致した高効率な設備システムの採用、長寿命で維持管理にも配慮することで、環境活動を先導するエコ・アリーナを実現します。

05 すべての市民が主役になるエンターテイメント・アリーナ

細部までこだわったユニバーサルデザインなどにより、障がいの有無や年齢・性別に関係なく、すべての市民が楽しくスポーツを「する」「観る」「魅せる」ことが可能となるエンターテイメント・アリーナを実現します。

計画概要

<事業スケジュール>

平成30年9月～平成31年2月	基本設計
平成31年3月～平成31年11月	実施設計
平成31年4月～平成31年9月	解体工事
平成31年9月～平成32年3月	造成工事
平成32年4月～平成34年3月	本体建物工事・外構工事
平成34年4月以降	開業準備・開館予定

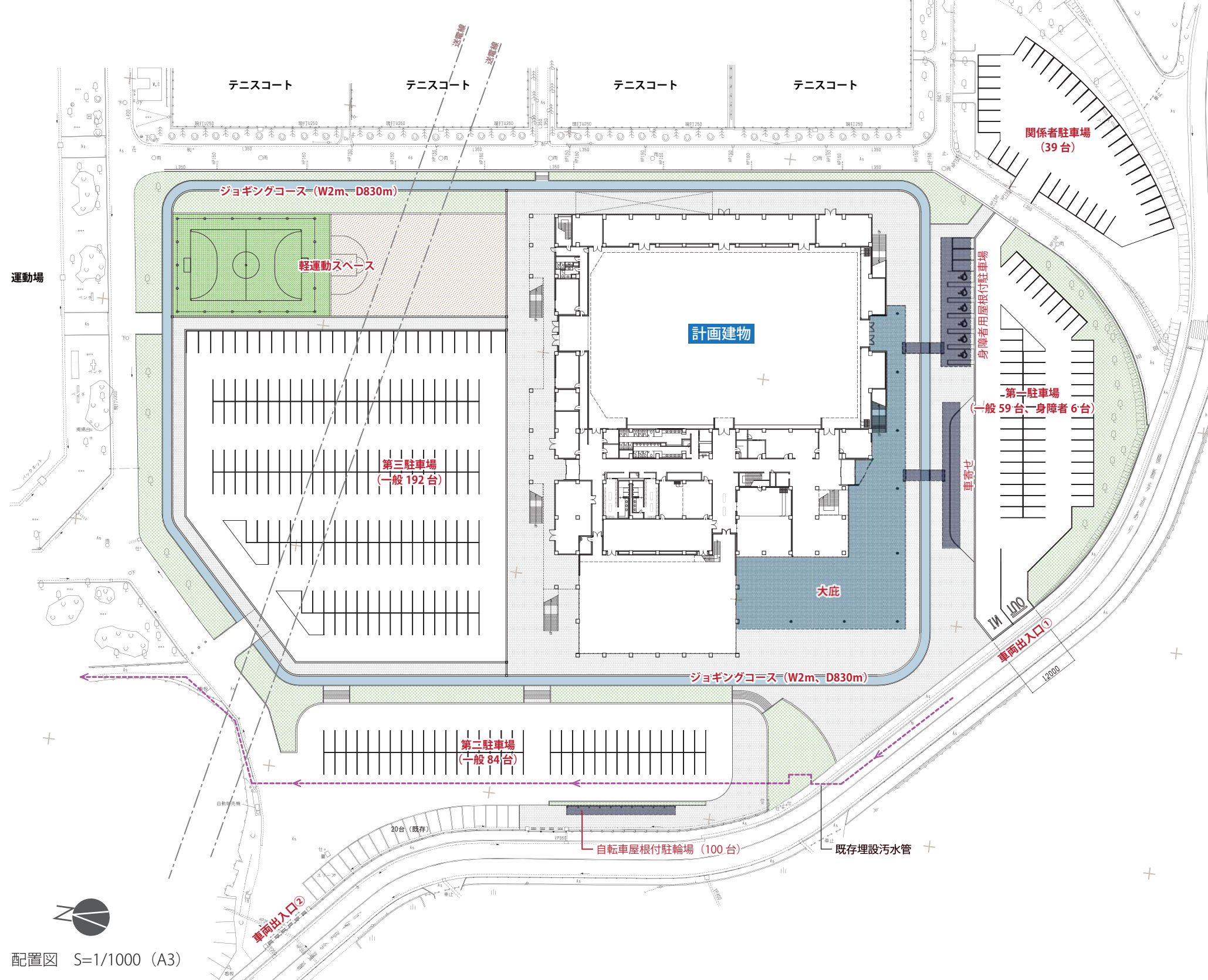
<計画概要>

計画敷地	飯塚市 鯉田 地内
敷地面積	約 31,000 m ²
地域地区	(特別用途地区指定予定)
建物用途	観覧場・体育館
構造・規模	RC造 (一部S造)・地上2階
建築面積	約 7,800 m ²
延床面積	約 8,800 m ²
建物高さ	約 17m

配置計画

<配置計画方針>

- ・ 高圧電線や既存埋設配管等を考慮して、敷地中央に建物を配置します。
- ・ 建物周囲に駐車場を分散配置し、通常時から大規模イベントや災害時にもフレキシブルに運用可能な計画とします。
- ・ 既存運動場やテニスコート等の動線に配慮し、計画地内の動線を計画します。
- ・ 計画地外周にできる限り歩車分離が可能となる位置にジョギングコースを設定します。
- ・ 計画地内にフットサルコートや3×3等が可能な軽運動スペースを計画します。

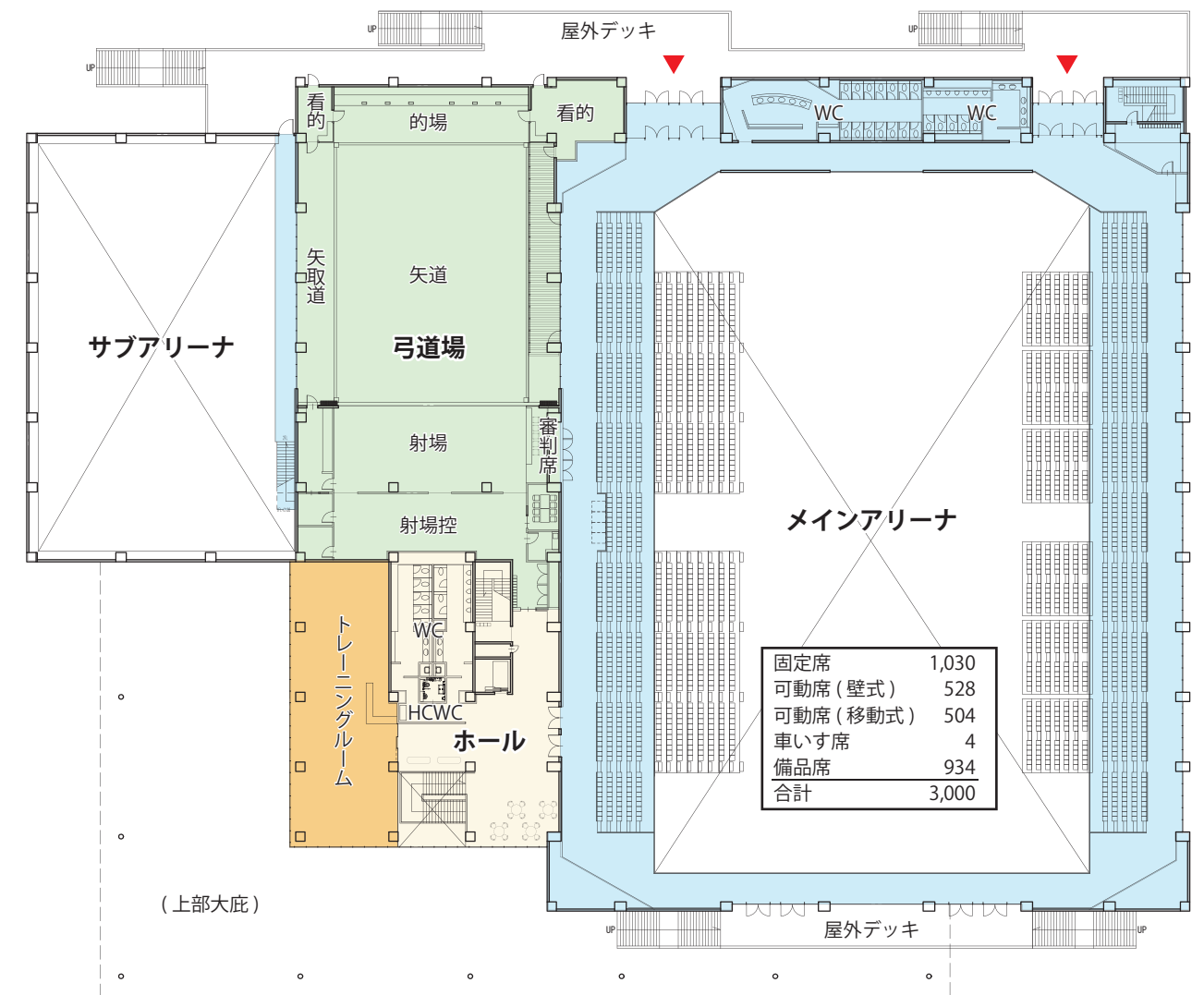
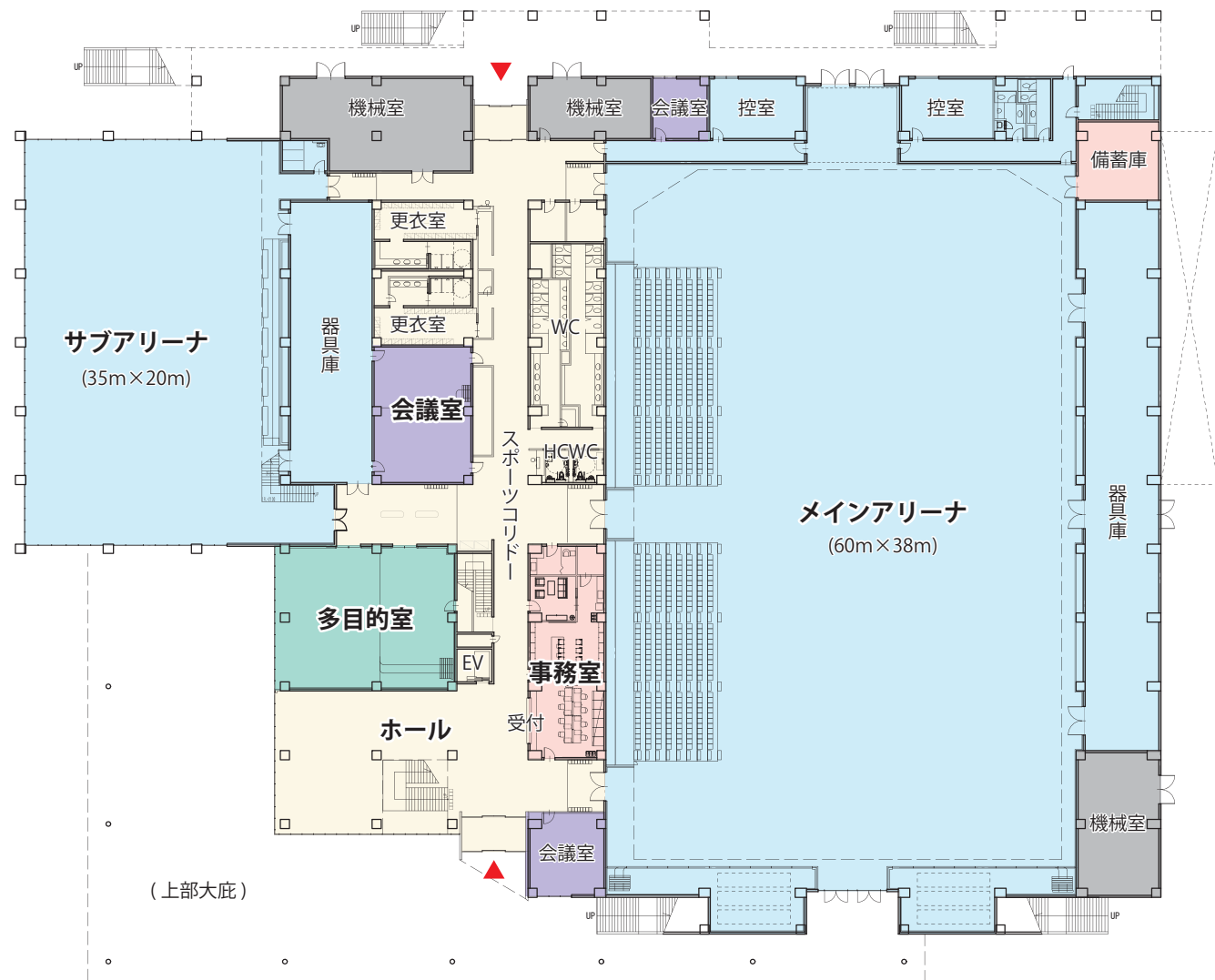


配置図 S=1/1000 (A3)

平面計画

<平面計画方針>

- ・ 諸室はコア（メイン動線や運営維持管理機能、更衣室等）を建物中心に計画し、運動諸室を両脇に配置することで、利用者動線や管理エリア、配管等を集約する、機能的でコンパクトな配置計画とします。
- ・ 各諸室の機能連携が図られるように、関連する諸室を近傍に計画し、中央に大きな通路スポーツコリドーを計画します。
- ・ スポーツコリドーを結ぶ1階南北に建物の出入口を設け、駐車場からのアクセス性に配慮します。
- ・ 弓道場やトレーニングルームは単独での利用が主体となるため、2階に配置します。
- ・ メインアリーナの観客席は2階を主体とするほか、1階にもロールバックチェアによる可動席を計画します。
- ・ メインアリーナ興行時の混雑に配慮し、北側第三駐車場から直接入ることのできる2階デッキとエントランスを設けます。加えて、2階の出入口に近い位置に専用のトイレを設けることで、混雑を抑えるとともに、他の利用者に配慮します。



1階平面図 S=1/600 (A3)



2階平面図 S=1/600 (A3)